

ガス検知ポンプ動作確認方法

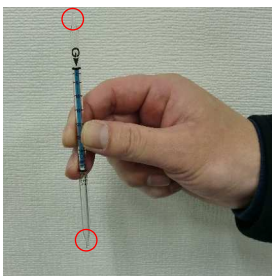
ファクトケイ株式会社

平素は弊社ガス腐食試験機をご使用頂き、誠にありがとうございます。

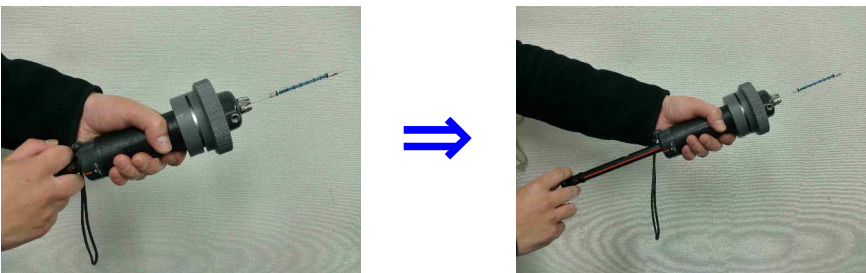
通常使用時(試験条件出し)等においてガス検知管を使用してサービスポートよりガス濃度を測定・確認して頂いていますが、突如としてガス濃度が変化してしまった場合まず初めにガス検知ポンプが正常に動作しているかの確認を下記に従い実施の程宜しくお願い致します。

確認手順

- ① 上下先の割れていない新品のガス検知管を準備する。



- ② 検知ポンプに①の検知管を差し込みハンドルを引く。



- ③ 30秒程度待ってからハンドルを時計回りにひねる。(指を挟まない様に注意)



- ④ ハンドルが根元まで戻れば正常です。
全く戻らないもしくは途中で止まると故障です。

